

結婚に関する県民意識調査



あなたの調査票番号は

です。

※調査番号は重複回答の防止のみに利用し、個人の特定を行うことは一切ありません。

日頃から県の結婚支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび県では、県内にお住まいの満 18 歳から 39 歳までの 3,000 人を無作為に選ばせていただき、アンケートを実施することになりました。この調査は、県内の結婚支援の取組を推進するにあたり、結婚に関する県民の皆さんの意識や実態を把握し、今後の施策について検討するための基礎資料にさせていただくものです。

ご自身が結婚されているかどうかにかかわらず、お感じになっておられることを率直にお聞かせください。

お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和 6 年（2024 年）11 月

滋賀県 子ども若者部 子ども若者政策・私学振興課

ご記入にあたってのお願い

▼このアンケート調査は、個人を対象としています。婚姻の有無にかかわらず、封筒のあて名の方のお考え等を記入してください。ご本人の回答が困難な場合は、代理の方がご本人から聞き取って記載または入力をお願いします。

▼この調査票に記入された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。どうぞありのままをお答えください。

▼特にことわり書きが無い限り、全ての質問にお答えください。

▼回答は問 1 から順に、質問ごとに用意された答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。（一部に、（ ）内に数字等を記入いただく質問もあります。）

▼回答によって、次の質問をとばしていくところがありますが、その場合には質問の指示に従ってすすんでください。

▼郵送でご回答いただく場合は、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、12 月 13 日（金）までにご投函くださいますようお願いいたします。（お名前を書いていただく必要はありません。）ぜひインターネットの利用もご検討ください。（詳細は次頁にあります。）

この調査についてのお問い合わせなどございましたら、下記までご連絡をお願いします。

滋賀県 子ども若者部 子ども若者政策・私学振興課
電話 077-528-3593（直通）

＜インターネットで回答される方へ＞

インターネット回答には、前頁の右上に記載している【調査票番号（24KK から始まる8文字の英数字）】が必要です。お手元に調査票をご用意いただき、12月13日(金)までにご回答ください。

結婚に関する県民意識調査



あなたの調査票番号は
24KK●●●●
です。

※調査票は重複回答の防止のために利用し、
個人の特定を行うことは一切ありません。

日頃から県の結婚支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび県では、県内にお住まいの満18歳から39歳までの3,000人を無作為に選ばせていただき、アンケートを実施することになりました。この調査は、県内の結婚支援の取組を推進するにあたり、結婚に関する県民の皆さんの意識や実態を把握し、今後の施策について検討するための基礎資料にさせていただくものです。

ご自身が結婚されているかどうかにかかわらず、お感じになっておられることを率直にお聞かせください。

お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年（2024年）11月

滋賀県 子ども若者部 子ども若者政策・私学振興課

① 下記の二次元コードもしくはURLからアクセスしてください。

【二次元コード】



【URL】

<https://tzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys/0838466686314825069>

② まず調査票番号（『24KK』から始まる8文字の英数字）を入力してください。

※調査票番号は重複の回答を防止するためのものです。

調査票表紙に記載されている「調査票番号」を入力してください。 必須
24KKから始まる8文字の英数字です。

③ 以降、画面に従って設問への回答の入力をお願いします。
所要時間は、15分程度です。

（注意点）

- ◆回答入力中の一時保存はできません。
- ◆調査をお願いしているご本人に回答をお願いします。
- ◆ご本人の回答が困難な場合は、代理の方がご本人から聞き取って入力をお願いします。

あなたご自身、および世帯のことについておうかがいします

問1. あなたがお住まいの「市・町」をお答えください。

- | | | | |
|-------|---------|--------|--------|
| 1 大津市 | 6 野洲市 | 11 竜王町 | 16 多賀町 |
| 2 草津市 | 7 湖南市 | 12 彦根市 | 17 長浜市 |
| 3 守山市 | 8 近江八幡市 | 13 愛荘町 | 18 米原市 |
| 4 栗東市 | 9 東近江市 | 14 豊郷町 | 19 高島市 |
| 5 甲賀市 | 10 日野町 | 15 甲良町 | |

問2. あなたの年齢をお答えください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 18～24 歳 | 2 25～29 歳 | 3 30～34 歳 | 4 35～39 歳 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|

問3. あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 答えたくない |
|------|------|----------|

問4. あなたの就労状況についてお答えください。

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 正社員 | 6 学生 |
| 2 非正規・派遣・嘱託・契約社員等 | 7 専業主婦・主夫 |
| 3 パート・アルバイト・非常勤 | 8 無職 |
| 4 自営業・家族従業 | 9 その他（ ） |
| 5 内職・在宅勤務 | |

問5. あなたの昨年（2023 年）の年収についてお答えください。

- | | | |
|----------|-----------|--------------|
| 1 1～99万円 | 6 500万円台 | 11 1,000万円以上 |
| 2 100万円台 | 7 600万円台 | 12 なし |
| 3 200万円台 | 8 700万円台 | |
| 4 300万円台 | 9 800万円台 | |
| 5 400万円台 | 10 900万円台 | |

問6. 結婚（事実婚を含む）されていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 結婚している（配偶者がいる） | 3 未婚であるが、すでに結婚が決まっている |
| 2 結婚していた（配偶者とは離婚・死別した） | 4 未婚であり、結婚の予定もない |

結婚に関する意識についておうかがいします

【全員お答えください】

問7. 結婚について、あなたの考え方に近いものを1つ選んでください。

- 1 結婚は必ずするべきだ
- 2 結婚はしたほうがよい
- 3 結婚はしなくても一緒に生活するパートナーはいたほうがよい
- 4 結婚や一緒に生活するパートナーがいなくても恋人はいたほうがよい
- 5 結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない
- 6 結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は不要だ（必要ない）
- 7 その他（

）

問8. あなたご自身は、何歳くらいで結婚することが理想的だとお考えですか。実際にそうであるかは別にし
て、あなたにとって理想の結婚年齢をお答えください。
（数字でお答えください。）

【 】歳くらい

【問6で「1 結婚している（配偶者がいる）、2 結婚していた（配偶者とは離婚・死別した）、3 未婚であるが、すでに結婚が決まっている」とお答えの方へ】

問9. あなたが結婚することを決めた理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1 好きな人と一緒に暮らしたかったから | 6 親を安心させたり、周囲の期待に応えたかったから |
| 2 自分の家族を持ちたかったから | 7 老後にひとりでいたくないから |
| 3 精神的な安らぎの場が得られるから | 8 自分の年齢が適齢期だと思ったから |
| 4 子どもがほしかったから | 9 相手の年齢が適齢期だと思ったから |
| 5 結婚をした方が経済的に余裕が持てるから | 10 その他（ |

）

問10. あなたご自身の、結婚相手との出会いから結婚までの期間について、あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 1年未満
- 2 1年以上2年未満
- 3 2年以上3年未満
- 4 3年以上4年未満
- 5 4年以上

問 11. あなたはどのようなきっかけで結婚相手と知り合いましたか。
あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 学校で
- 2 職場や仕事の関係で
- 3 幼なじみ・隣人関係
- 4 学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事で
- 5 友人や兄弟姉妹を通じて
- 6 お見合いで（親戚・上役の紹介などを含む）
- 7 街なかや旅先で
- 8 民間が行う結婚相談所や自治体が行う結婚支援センターで
- 9 その他（

）

問 12. あなたが結婚相手を決めるとき、次の a から h の項目についてどれくらい重視しましたか。
各々の項目について、①～③から1つ選んでください。

		重視した	考慮した	なにか関係あり
a. 相手の学歴	→	1	2	3
b. 相手の職業	→	1	2	3
c. 相手の収入などの経済力	→	1	2	3
d. 相手の人から	→	1	2	3
e. 相手の容姿	→	1	2	3
f. 共通の趣味の有無	→	1	2	3
g. 自分の仕事に対する理解と協力	→	1	2	3
h. 家事・育児に対する能力や姿勢	→	1	2	3

問 13. あなたの結婚に至るまでの活動状況についてお答えください。

- 1 結婚に向けて行動した
- 2 特に何も行動していない

問 14 へ

問 14. あなたが結婚に向けて活動したことについて、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターを登録・利用した
- 2 民間企業・自治体が主催する婚活イベント（婚活パーティー、街コン等）に参加した
- 3 知人・友人に紹介を依頼した
- 4 職場の上司・同僚に紹介を依頼した
- 5 自分磨きのため内面を磨く努力（例：習い事、資格の取得のための勉強等）をした
- 6 自分磨きのため外見を磨く努力（例：ジムに通う、美容等）をした
- 7 その他（

）

【問6で、結婚について「4 未婚であり、結婚の予定もない。」とお答えの方へ】

問 15. あなたは、ご自身の結婚の時期について、どのように考えていますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 すぐにでも結婚したい | 3 いずれはしたい |
| 2 2～3年以内に結婚したい | 4 結婚するつもりはない |

問 16. あなたが現在独身でいる理由について、あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 結婚するにはまだ若すぎるから
- 2 結婚する必要性をまだ感じないから
- 3 今は、仕事（または学業）にうちこみたいから
- 4 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
- 5 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
- 6 適当な相手にまだめぐり会わないから
- 7 異性とうまく付き合えないから
- 8 結婚資金がまだ足りないから
- 9 結婚生活のための住居のめどが立たないから
- 10 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から
- 11 その他（

)

問 17. あなたの結婚に向けた活動状況についてお答えください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 行動している | ————→ 問 18 へ |
| 2 特に何も行動していない | |

問 18. あなたが結婚に向けて活動していることについて、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターに登録・利用している。
- 2 民間企業・自治体が主催する婚活イベント（婚活パーティー、街コン等）に参加している
- 3 知人・友人に紹介を依頼した
- 4 職場の上司・同僚に紹介を依頼した
- 5 自分磨きのため内面を磨く努力（例：習い事、資格の取得のための勉強等）をしている
- 6 自分磨きのため外見を磨く努力（例：ジムに通う、美容等）をしている
- 7 その他（

)

【問15で、ご自身の結婚の時期について「1 すぐにでも結婚したい、2 2～3年以内に結婚したい、3 いずれはしたい」とお答えの方へ】

問 19. あなたが結婚したい理由について、どのような理由がありますか。
あてはまるものをすべて選択してください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 好きな人と一緒に暮らしたいから | 5 結婚をした方が経済的に余裕が持てるから |
| 2 自分の家族を持ちたいから | 6 親を安心させたり、周囲の期待に応えたいから |
| 3 精神的な安らぎの場が得られるから | 7 老後にひとりでいたくないから |
| 4 子どもがほしいから | 8 その他() |

問 20. あなたが結婚相手を決めるとき、次の a から h の項目についてどれくらい重視しますか。
各々の項目について、①～③から1つ選んでください。

		重視する	考慮する	あまり関係ない
a. 相手の学歴	→	1	2	3
b. 相手の職業	→	1	2	3
c. 相手の収入などの経済力	→	1	2	3
d. 相手の人から	→	1	2	3
e. 相手の容姿	→	1	2	3
f. 共通の趣味の有無	→	1	2	3
g. 自分の仕事に対する理解と協力	→	1	2	3
h. 家事・育児に対する能力や姿勢	→	1	2	3

【問15で、ご自身の結婚の時期について「4 結婚するつもりはない」とお答えの方へ】

問 21. あなたが結婚するつもりがない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから | 6 一人の方が気が楽だから |
| 2 結婚しなくても困らないから | 7 人とのコミュニケーションが苦手だから |
| 3 自分に自信がないから | 8 時間に余裕がないから |
| 4 自分に経済的な余裕がないから | 9 その他() |
| 5 結婚生活そのものが面倒または大変そうだから | |

問 22. 今後、あなたの結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる可能性はありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | | |
|------------|----------|------------|----------|
| 1 あると思う | → 問 23 へ | 3 たぶんないと思う | → 問 23 へ |
| 2 あるかもしれない | → 問 23 へ | 4 ないと思う | |

問 23. 今後、あなたの結婚に対する考えが「いずれはしたい」変わる理由として考えられるものをすべて選んでください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 雇用・労働条件が改善する | 7 異性と出会う機会が増える |
| 2 収入や貯蓄が増える | 8 結婚したいと思う相手が現れる |
| 3 子育て施策が充実する | 9 子どもができる |
| 4 家事・育児を男女でわけあう社会になる | 10 自分や家族の個人的事情が変わる |
| 5 家族を養う責任を男女ともに担う社会になる | 11 その他（ |
| 6 結婚に関する法律や制度が変わる | ） |

結婚に関する支援についておうかがいします

【全員お答えください】

問 24. 結婚相手との出会いにかかる課題として、どのようなことが考えられると思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 身近に、自分と同世代の未婚者が少ない（いない）ため、出会いの機会がほとんどない
- 2 同世代の未婚者は周囲にいるが、自分が求める条件に見合う相手がいない
- 3 結婚に結びつかないような相手（例：結婚願望のない未婚者等）ばかり好きになってしまう
- 4 人を好きになったり、結婚相手として意識することが（ほとんど）ない
- 5 好きな人はいるが、相手が自分のことを好きになってくれず、交際に発展しない。
- 6 その他（

問 25. どのような支援・環境があれば結婚しやすさに影響すると思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 結婚を希望する人を応援する社会的気運が醸成されること
- 2 結婚後の生活が具体的にイメージできること（身近なロールモデルがいる）
- 3 異性との出会いの場の提供など結婚支援があること
- 4 自分またはパートナーの雇用機会や収入が安定すること
- 5 結婚後も希望すれば継続して就業できること
- 6 祖父母や親から経済的支援があること
- 7 住宅の購入費の軽減など経済的支援があること
- 8 転勤等の自らのキャリアプランについて希望がかなうこと
- 9 結婚に対しポジティブな情報が提供されること
- 10 その他（

問 26. 公的機関が実施する結婚支援施策として、有効だと思う施策はありますか。
あてはまるものを2つまで選んでください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 結婚費用や結婚時の住居への支援 | 5 出会いの機会の創出 |
| 2 結婚祝い金の給付 | 6 生徒・学生と乳幼児との触れ合い体験の実施 |
| 3 妊娠・出産の医学的情報の提供 | 7 なし |
| 4 ライフデザイン教育 | 8 その他（ |
| | ） |

結婚に関する本県の取組についておうかがいします

【全員お答えください】

問 27. 滋賀県では、結婚を希望される方の“めぐりあい”を応援するため、令和4年10月にしが・めぐりあいサポートセンター「しが結」を開設しました。当センターの認知度についてあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 知っており、利用している（していた）
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

問 28. 滋賀県では、県内各地で婚活イベントを実施しております。この婚活イベントの認知度にあてはまるものを1つを選んでください。

- 1 知っており、参加したことがある
- 2 知っているが、参加したことがない
- 3 知らない

問 29. 県内市町では、こども家庭庁の地域少子化対策重点推進交付金を活用して、新婚世帯に対して結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経済的支援を実施しています。この取組の認知度について、あてはまるものを1つを選んでください。

- 1 知っており、利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

問 30. 滋賀県の結婚に関する施策について、ご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

◎ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、
12月13日（金）までにご投函ください。